

作業療法士は認知症の方の入院生活を支えます

回診/ カンファレンス

回診/カンファレンスを行い、安心・安全に過ごしていただけるよう話し合います

認知症家族サロン

認知症の方の家族様を中心としたサロン

チーム会議

チーム全員で事例検討をしたり、最新情報を共有しています

院内デイ

入院中の活動としてレクや体操を行っています

環境調整

過ごしやすい療養環境へ調整します

認知症家族介護教室

1クール4回で専門家による講義を開催



認知症・せん妄チーム

日常生活動作（ADL）練習

生活を行う上で必要となる、食事や入浴・トイレ動作をはじめ、起き上がりや乗り移り・整容・更衣動作などの練習を中心に行います



「一人でごはんが食べたい」という希望に対して自助具を使ってお箸の練習をしています



自宅に帰ってからも介助される方が行いやすいよう提案します



自宅に近い環境で入浴の練習を行います

高次脳機能障害に対するアプローチ

脳血管疾患の後遺症や認知症、その他の症状に
合わせた評価・介入をしています

例えば



視線追跡装置を使用して注意機能
面を評価



- ・ 脳卒中ドライバーのスクリーニング評価 (SDSA)
- ・ 標準性注意検査法 (CAT)
- ・ 行動性無視検査 (BIT)
- ・ TMT-J
- ・ 標準高次動作性検査 (SPTA)
- ・ WAIS III 成人知能検査
- ・ コース立方体組み合わせテスト
- ・ リバーミード行動記憶検査

など様々な評価バッテリーを
活用しています

CI療法

～修正CI療法 東神戸病院ver.～

CI療法は**高い科学的根拠**が示されている手の麻痺の介入方法です
脳卒中や脊髄損傷などの患者様の
大切な作業（日常生活）で**“使える手”**を目指します



ADOCを活用して
目標を設定



回復に合わせた麻痺
手の練習



麻痺手を大切な作業で
使えるように



低周波治療器・ボトックスを併用す
ること

